

# 田辺高等学校（中学校含む）

実施日時	平成30年 8月 10日（金）
参加者	1 学年生徒292名、田辺中学校生徒80名、教職員19名、地域住民7名 計398名
実施内容	炊き出し・配給訓練、家具固定講座、マイトイレづくり（高1）、起震車体験（高1）、煙体験（中1）、水消火器体験（中1）

## 事前の取組

- ・リーダー指導等事前準備 7月9日（月）  
15:40~17:00
- ・自治会代表との事前打合せ 7月13日（金）  
16:00~17:00

## 主なプログラム

- 8:25 集合
- 8:30 開会式（学校長挨拶、趣旨・日程説明）
- 8:40 防災実技講習
  - 地震体験車による地震体験  
（高1 ABCDEFGH）【体育館前】
  - 生徒リーダーの指導による搬送法・マイトイレ作り講座（高1）【体育館】
  - 炊き出し訓練（アルファ化米調理）【生徒ホール】
  - 煙体験（中1）【1-1 教室】
  - 水消火器体験（中1）【中庭】
- 10:00 地震・津波及び家具固定等についての基礎講座【体育館】
- 11:30 配給訓練（アルファ化米配膳と試食）【各教室】

### マイトイレづくり



### 搬送法



### 起震車による地震体験



### アルファ化米調理訓練



## 参加者感想文

地震体験車に乗りました。今まで体験したことのない強い揺れを感じることが出来てとてもよい経験となりました。家具の固定をしないと、体験した強い揺れが来ると一瞬で倒れてしまうと思う

ので、しっかりと準備や対策をしておこうと思いましたが。家に帰って家族と避難先や連絡の取り方などを話しておきたいと思いました。(1A)

炊き出しをしたので講義をしっかりと聞くことは出来なかったけれど、自分の家の家具固定は少し甘かったなと思いました。また家族とも相談して対策したいです。また炊き出しでは、アルファ米を蒸して食べられる状態にしました。15分ぐらいできちんとご飯になって驚きました。シチューやクッキーも普通に食べられるぐらいおいしかったです。普段出来ない体験をさせてもらえてよかったです。(1H)

## 成果と課題

マイトイレ作り・搬送法・アルファ化米の調理などは初めて体験する生徒が多く、災害時の大変さを少しでも実感できたと好評であった。この活動を通じて、震災が起こった時に高校生が主体となって地域で活躍するという意識が芽生えた生徒も多かった。

また、「出張！減災教室」のスタッフの方々に来ていただいて、地震体験車に乗れたことや家具の固定の話を聞いたことも、これから起こる地震に備える気持ちを高めることに大いに繋がり、非常に有意義であった。

行事予定の関係もあり、夏休み中に日程を組んでいる。そのためか、クラブ活動やその他の都合でどうしても参加できないという生徒がいたことが残念であった。夏休み中での実施は変更しづらいが、その中で多くの生徒が参加できるよう行事計画を立てていく必要がある。